



第9回定時株主総会

平成28年6月21日

(証券コード3857)

<http://www.lac.co.jp/>

株式会社ラック

目的事項



＜報告事項＞

1. 第9期（平成27年4月1日から平成28年3月31日まで）
事業報告、連結計算書類ならびに会計監査人および監査
役会の連結計算書類監査結果報告の件
2. 第9期（平成27年4月1日から平成28年3月31日まで）
計算書類報告の件

＜決議事項＞

- | | |
|-------|--------------------|
| 第1号議案 | 剰余金の処分の件 |
| 第2号議案 | 定款一部変更の件 |
| 第3号議案 | 取締役9名選任の件 |
| 第4号議案 | 補欠監査役1名選任の件 |
| 第5号議案 | 取締役に対する株式報酬等の額決定の件 |

事業の状況



情報サービス業界の状況

- 戦略的分野を中心に企業のIT投資は引き続き堅調に推移
- サイバーセキュリティ対策は経営の重要課題として認識
- 需要も拡大基調で推移

中期経営計画

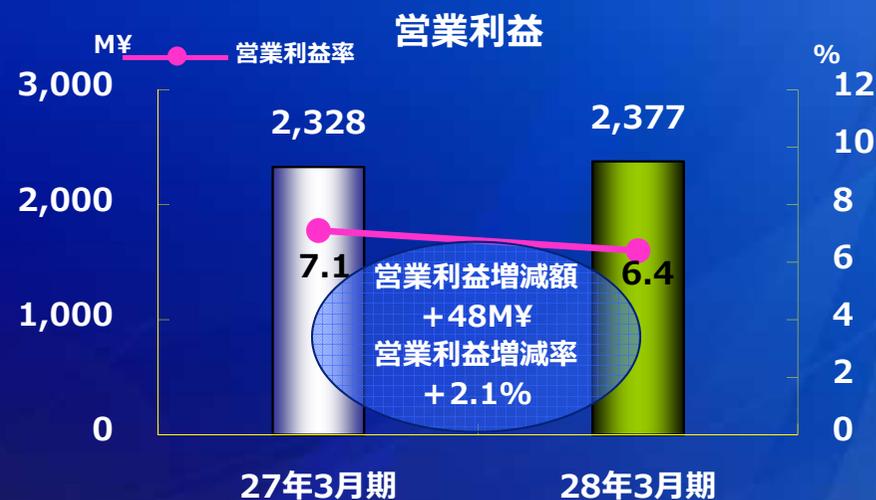
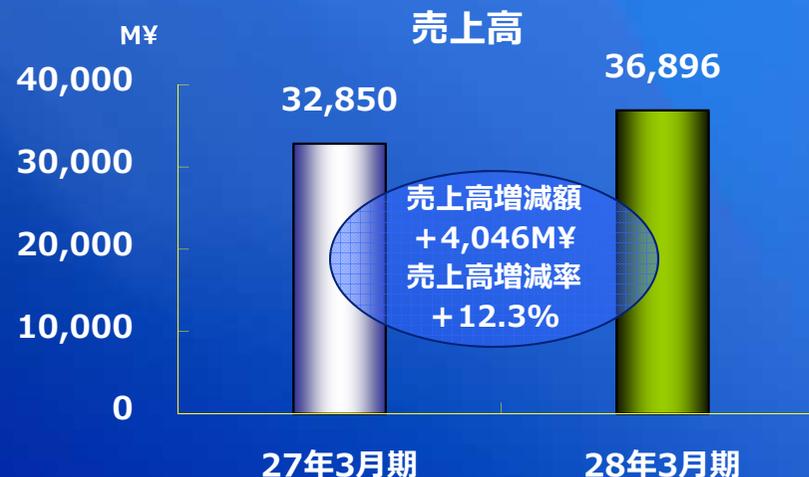
- 『TRY 2021 ステージ 1』がスタート
- 重点項目として
 - 人材の強化・育成
 - 新規事業の展開
 - 新マーケットの創出

事業の状況



業績[連結]

	当事業年度 (平成28年3月期)	前期比
売上高	368.96億円	+12.3%
営業利益	23.77億円	+2.1%
営業利益率	6.4%	△0.6p
経常利益	23.60億円	+4.2%
経常利益率	6.4%	△0.5p
親会社株主に 帰属する 当期純利益	14.44億円	+15.1%
当期純利益率	3.9%	+0.1p

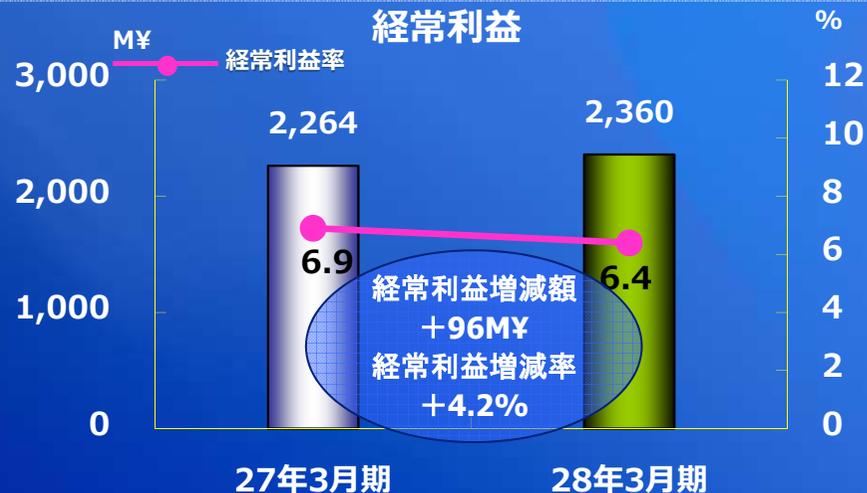


事業の状況



業績[連結]

	当事業年度 (平成28年3月期)	前期比
売上高	368.96億円	+12.3%
営業利益	23.77億円	+2.1%
営業利益率	6.4%	Δ0.6p
経常利益	23.60億円	+4.2%
経常利益率	6.4%	Δ0.5p
親会社株主に 帰属する 当期純利益	14.44億円	+15.1%
当期純利益率	3.9%	+0.1p



事業の状況



連結貸借対照表

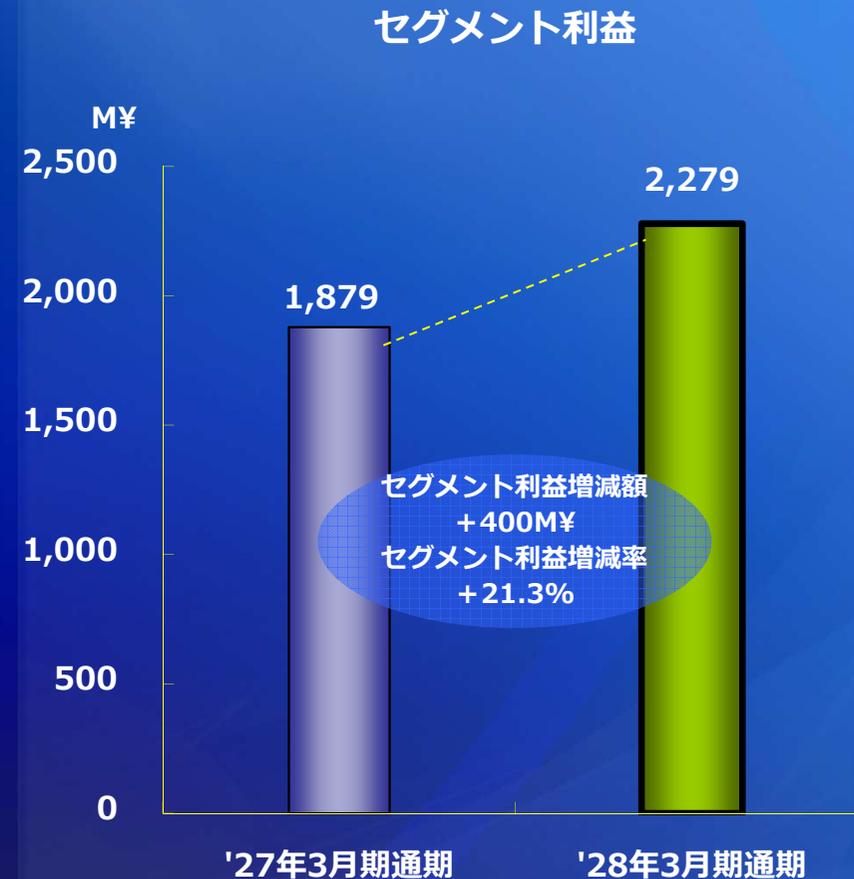
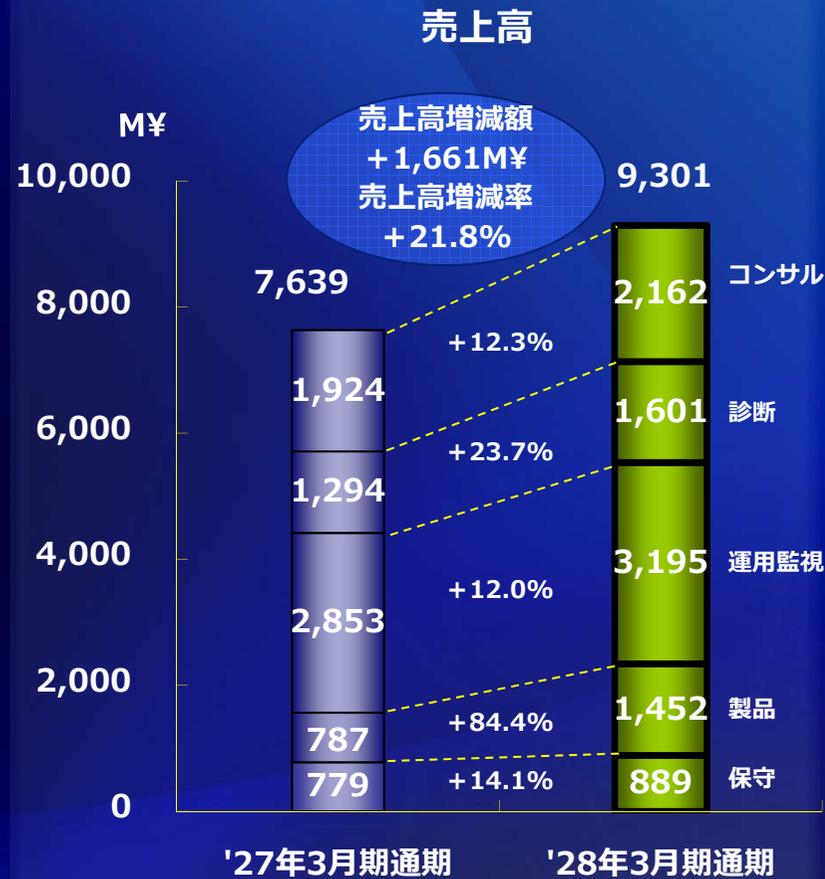
(百万円)

科目	平成27年 3月期末	平成28年 3月期末	前期末比増減	
			差異	主な要因
流動資産	12,573	12,882	+308	【流動資産】 ・現金及び預金の減少(△193M) ・受取手形及び売掛金の増加(+813M) ・仕掛品の減少(△191M)
固定資産	5,052	4,918	△133	【固定資産】 ・のれん(△153M)
資産合計	17,625	17,800	+175	
流動負債	9,688	7,832	△1,856	【流動負債】 ・買掛金の増加(+824M) ・1年内返済予定の長期借入金の減少(△1,282M) ・未払金の減少(△391M) ・未払法人税等の減少(△422M) ・「その他」に含まれる未払消費税等の減少(△340M)
固定負債	116	1,251	+1,135	【固定負債】 ・長期借入金の増加(+1,065M)
負債合計	9,804	9,084	△720	
純資産合計	7,820	8,716	+895	【純資産】 ・利益剰余金の増加(+988M)
現預金	4,803	4,609	△193	
有利子負債	2,201	1,922	△279	
自己資本比率	44.3%	48.7%	+4.4p	

事業の状況



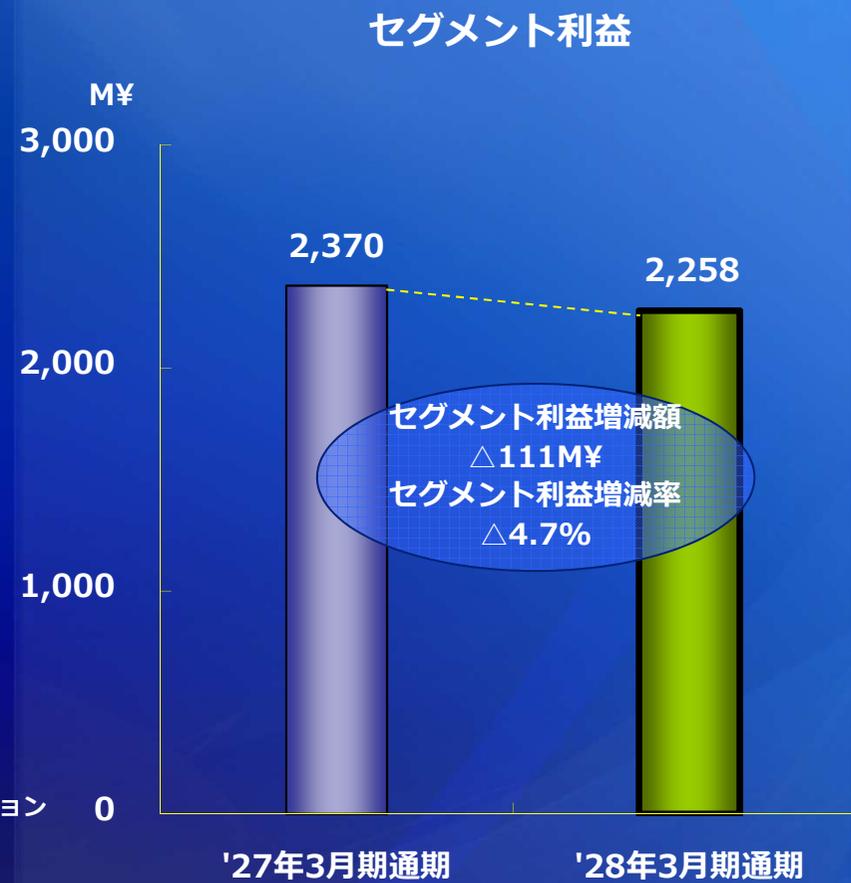
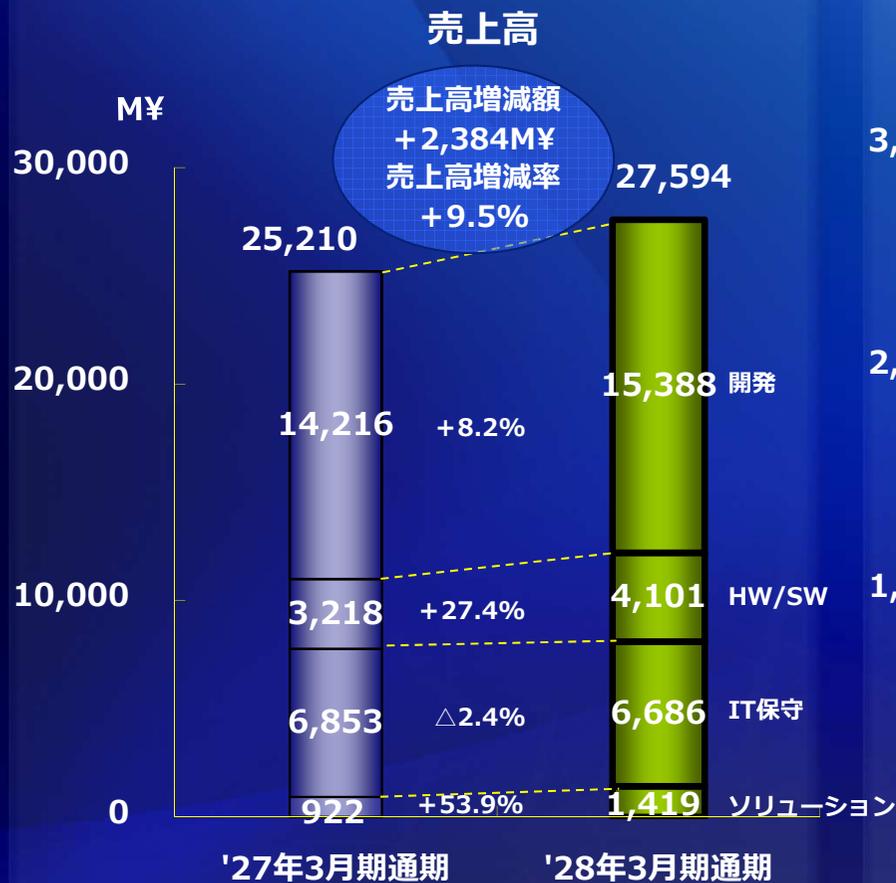
セキュリティソリューションサービス事業



事業の状況



システムインテグレーションサービス事業



対処すべき課題



- お客様のITに対するニーズの高度化
 - 安全性を確保するITセキュリティインフラの構築と強化
 - ビジネス競争力を高めるための新しいデータの活用
- 日本の社会・経済構造が大きく変わる未来への備え
 - 2020年に向けIT分野でも様々な投資がなされる
 - 超高齢化社会の到来は不可避

中期経営計画 『TRY 2021 ステージ 1』

さらなる
売上高拡大

- ・ 既存事業の強化
- ・ APM分野など周辺事業の展開加速
- ・ M&A、事業提携などへの取り組み

新規事業への
チャレンジ

- ・ デジタルマーケティング分野での事業拡大
- ・ その他新規分野への挑戦

経営基盤の
拡充

- ・ 東京証券取引所本則市場への上場市場変更を企図

第1号議案 剰余金の処分の件



1. 配当財産の種類

- 金銭

2. 配当財産の割当に関する事項およびその総額

- 普通株式1株につき金11円
(中間配当金1株当たり7円と合わせ年間配当金は18円)
- 配当総額は279,086,720円

3. 剰余金の配当が効力を生じる日

- 平成28年6月22日

第2号議案 定款一部変更の件



1. 提案の理由

当社事業の現状に即し、事業内容の明確化を図るため、現行定款第2条（目的）の一部を変更

2. 変更の内容

第2条第27項の保険代理業務を損害保険代理店業務および生命保険の募集に関する業務に改定

変更案は、招集ご通知48ページに記載

第3号議案 取締役9名選任の件



取締役候補者

高梨 輝彦	(たかなし てるひこ)
西本 逸郎	(にしもと いつろう)
英 秀明	(はなぶさ ひであき)
齋藤 理	(さいとう おさむ)
伊藤 信博	(いとう のぶひろ)
小林 義明	(こばやし よしあき)
三木 俊明	(みき としあき)
西川 徹矢	(にしかわ てつや)
上住甲子郎	(うえずみ こうしろう)

各候補者の略歴等は、招集ご通知49ページから57ページに記載

第4号議案 補欠監査役1名選任の件



補欠監査役候補者

石原 康人 (いしはら やすと)

候補者の略歴等は、招集ご通知58ページに記載

第5号議案 取締役に対する 株式報酬等の額決定の件



1. 提案の理由

従前の報酬体系での業績賞与部分を、株式による中長期のインセンティブ報酬に置き換えることで、取締役の報酬と当社の株式価値との連動性をより明確にし、取締役が株価の上昇によるメリットのみならず、株価下落リスクまでも株主の皆様と共有することで、中長期的な業績の向上と企業価値の増大に貢献する意識を高めるため

第5号議案 取締役に対する 株式報酬等の額決定の件



2. 本制度における報酬等の額について

● 本制度の概要

- 当社が制度運用に必要となる合理的な額の金銭を信託に拠出し、信託がこれを原資として当社株式を取得し、原則として取締役が退任する際に、当社が定める役員株式給付規程に従って当社株式等を給付する

● 対象者

- 当社の取締役（社外取締役を除く）

● 取締役に給付される当社株式数の算定方法とその上限

- 現在の役員報酬の支給水準、取締役の員数の動向と今後の見込み等を総合的に勘案して決定
- 取締役に付与される1事業年度当たりポイント数の合計
→ 65,000ポイントを上限
- 1ポイント当たり当社普通株式1株に換算

第5号議案 取締役に対する 株式報酬等の額決定の件



2. 本制度における報酬等の額について

- 当社株式の取得方法とその上限
 - 株式市場買付け、または当社の自己株式処分の引き受け
 - 本信託設定後、遅滞なく、195,000株を上限として取得
- 信託金額（報酬額等の額（上限））
 - 当初対象期間（平成29年3月期～平成31年3月期までの3事業年度）に対応する必要資金として150,000千円を上限として金銭を拠出し、本信託を設定



株式会社ラック

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-16-1
平河町森タワー

Tel 03-6757-0100 Fax 03-6757-0101

www.lac.co.jp